

## 薬品管理ソフト利用のためのパソコン等セッティングマニュアル

薬品管理システムを中心となる薬品管理ソフトを利用するには、使用するパソコンにおいて以下の項目に関する設定を行う必要があります。このマニュアルでは、OS やブラウザの種類ごとの設定について説明します。

- ① プリンタードライバーのインストール
- ② ブラウザの設定（ポップアップブロック）

### <使用環境>

薬品管理ソフトとバーコードプリンターを利用するための使用環境は次のとおりです。「コンピュータ」のプロパティ、バージョン情報等で確認してください。

- オペレーティングシステム（OS）：

Windows 8(32bit or 64bit)、Windows 8.1(32bit or 64bit)、Windows 10(32bit or 64bit)  
Macintosh OS X（一部機能に制限あり）

- インターネットブラウザ：

Microsoft IE11、Edge、Google Chrome、Fire Fox、  
Safari（一部機能に制限あり）

注）Macintosh が搭載されたパソコンではバーコードプリンターが使用できないため、事前に通常のプリンターでラベルシートにバーコードを印刷する方法で対応しています。

### ① プリンタードライバーのインストール

#### <Windows の場合>

- 1) プリンター付属の CD-ROM には現在使用可能な OS のドライバーが含まれていないため、Brother のホームページにあるサポートページから利用している OS とシステムの種類（32bit か 64bit）を選択し“プリンタードライバー”のファイルをダウンロードします（ソフトウェア使用許諾契約書に同意）。

[http://support.brother.co.jp/j/b/downloadtop.aspx?c=jp&lang=ja&prod=es\\_2430jp](http://support.brother.co.jp/j/b/downloadtop.aspx?c=jp&lang=ja&prod=es_2430jp)

ダウンロードした圧縮ファイル（.exe）をダブルクリックして解凍します。解凍フォルダ内にある D\_SETUP.exe を実行し、ドライバーのインストールを手順どおりに行ってください（パソコンの再起動が必要な場合は行います）。

#### ◇Windows 8、8.1 の場合

- 2) ドライバーのインストール終了後、設定の中にあるコントロールパネルの「デバイスとプリンター」を選択します（図 1 参照）。プリンターの「Brother PT-2430PC」を右クリックし「プリンターのプロパティ」を開きます。全般タブにある、①「基本設定」をクリックし、②「テープ幅」で 18mm を選択し OK ボタンをクリックします。ここで、③「利用可能な用紙」の表示が 24mm のままの場合がありますが問題ありません。その後、④「テストページの印刷」をクリックしラベルが排出されれば、インストール完了です（文字等は印刷されない）。

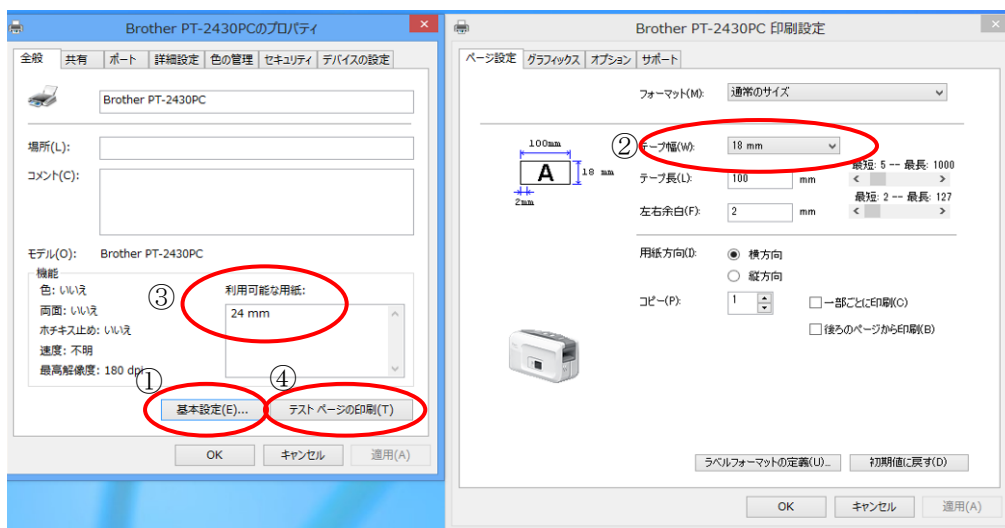


図1 「プリンターのプロパティ」での設定画面

#### ◇Windows 10 の場合

2) ドライバーのインストール終了後、設定の中にある「デバイス」をクリック、「プリンターとスキャナー」を選択します。プリンターの「Brother PT-2430PC」を選択し「管理」をクリック。「デバイスの管理」にある「プリンターのプロパティ」をクリック(図2参照)。全般タグにある①「基本設定」をクリックし、②「テープ幅」で18mmを選択しOKボタンをクリックします。ここで、③「利用可能な用紙」の表示が24mmのままの場合がありますが問題ありません。その後、④「テストページの印刷」をクリックしラベルが排出されれば、インストール完了です(文字等は印刷されません)。

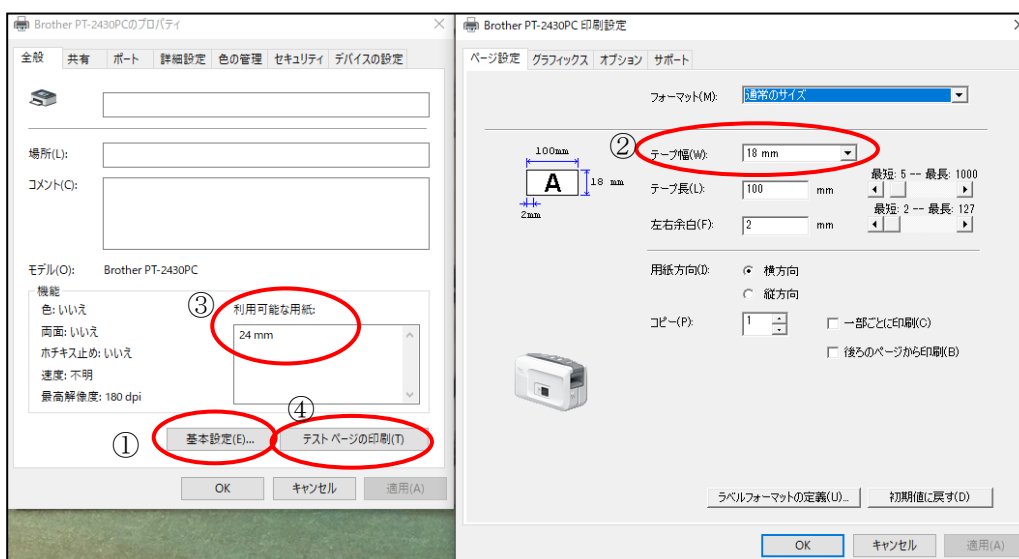


図2 「プリンターのプロパティ」での設定画面

#### <Macintosh の場合>

Macintosh が搭載されたパソコンではバーコードプリンターが使用できないため、プリンターのドライバーをインストールする必要はありません。

通常使用しているプリンターで事前にバーコードを印刷する方法で対応しています(図3)。バーコードをラベルシート(各自購入)へ印刷する際には薬品管理ソフトでプリンターの出力位置等を設定する必要があります。不明な点は環境保全センターまでご連絡ください。

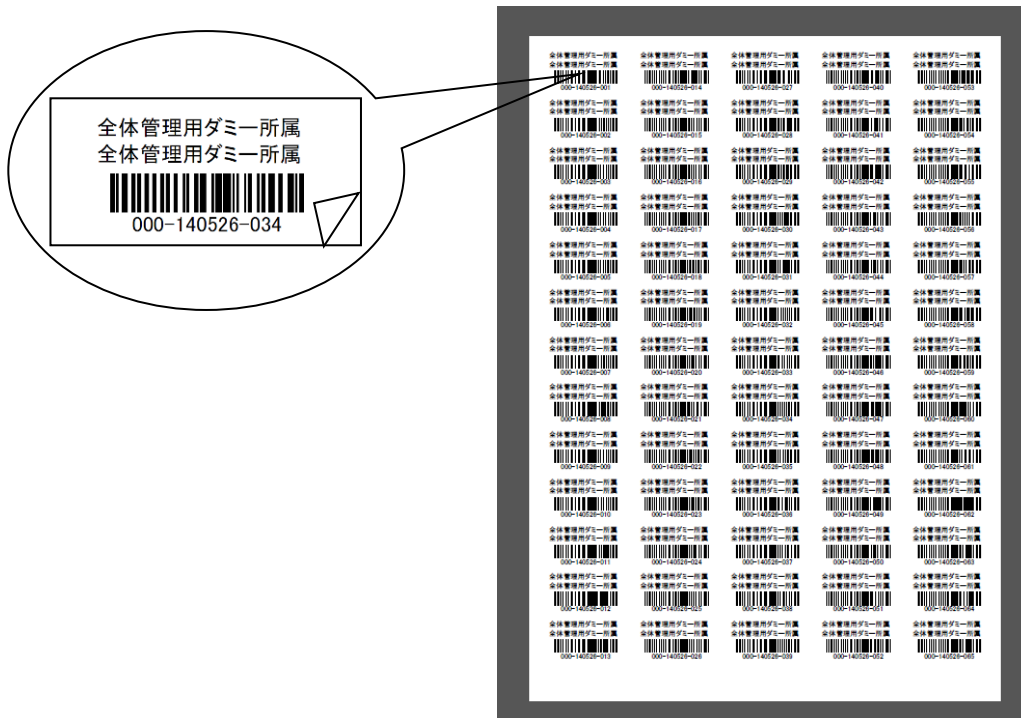


図 3 ラベルシート (A4 用紙) へのバーコード印刷例

## ② ブラウザ (ポップアップブロック) の設定

薬品管理ソフトでは、初めて登録する薬品について、自動で「安全データシート」SDS が開きます。その薬品に関する安全性や法規制などの情報を確認する事が出来ます。そのため、以下の方法を使い、薬品管理ソフト上におけるポップアップブロックを解除してください。

### <Internet Explorer Ver11 の場合>

「ツール」から「ポップアップブロック」、「ポップアップブロックの設定」を選びます(図 4、図 5 参照)。「許可する Web サイト」のアドレスに「cms.admneo.fukuoka-u.ac.jp」を追加します。また、Google ツールバーや、Yahoo ツールバーをインストールしてある際は、同様に上記アドレスを許可するサイトに登録してください。



図 4、ポップアップブロックの設定

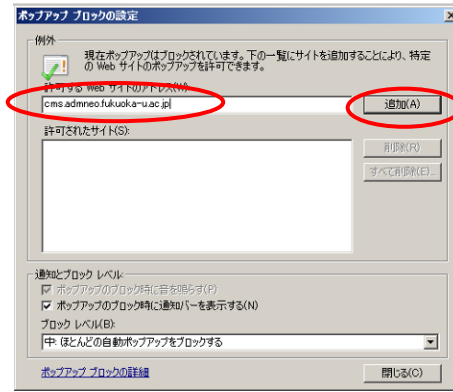


図5 ポップアップを許可するサイトへの追加

### <Safari の場合>

「Safari」メニューの「環境設定」を開き、「セキュリティ」のタブを選択し「Web コンテンツ」に関する項目の「ポップアップウィンドウを開かない」のチェックを外してください。

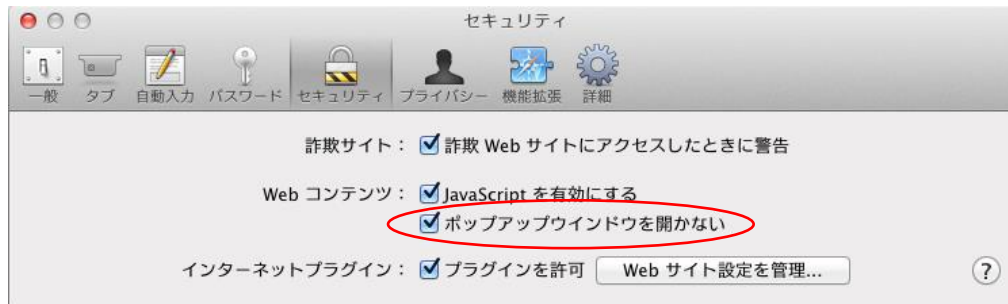


図6 ポップアップブロックの設定

以上の設定について不明な点や質問等は環境保全センター（内線：3351）へご連絡ください。